J-LPARS　地方行政実務学会
Research Society for Local Public Administration, Japan

－入会のご案内－

2020 年 3 月、「地方行政実務学会」がスタートしました！
自治体職員出身の研究者と現役の自治体職員が、地方行政の「実務」の課題をフランクに議論する、新しいタイプの学会です。

人口減少とＡＩの時代に、自治体に何が求められるのか、自治体実務はどう変わるのか、そして自治体職員は自らをどう磨けばよいか。
－理論と実務の架け橋になり、指針なき時代を切り拓く学会をめざします。

設立時にすでに 73 名の会員（一般会員 30 名、研究者会員 41 名、団体会員 2 団体）が集結。
…あなたも参加しませんか！

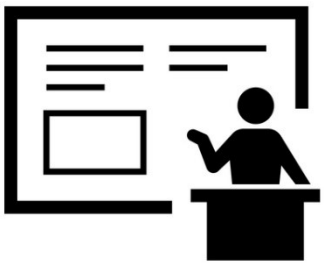
設立総会の様子（役員と参加会員）
2020 年 3 月 7 日、於・明治大学

こんなあなた(団体)にピッタリ！

◆自治体職員の方　⇒一般会員へ
- □業務で直面する問題や施策事業の進め方についてヒントや情報がほしい
- □ＡＩ化、ＲＰＡが進む中で自治体行政がどう変わるか考えたい
- □研究会で報告したり、研究論文を書いて学会誌に載せたい

◆自治体職員出身の研究者の方　⇒研究者会員へ
- □自治体職員出身の研究者とネットワークをつくりたい
- □実務の最新情報を獲得して、授業や研究に生かしたい
- □自分を成長させてくれた自治体実務や現役の職員たちを応援したい

◆自治体・研究機関等の方へ　⇒団体会員へ
- □地方行政の充実・発展に向けた自主的な取組みを応援したい
- □学会とタイアップして政策づくりや職員研修の質を高めたい
- □職員・スタッフを研究会等に参加させて、最新情報と人脈を得させたい



【申し込み･問い合せ】
地方行政実務学会ウェブサイト「入会のご案内」
https://j-lpa.org/joinus/
学会事務局 E-mail: info@j-lpa.org

★会員の資格や会費等は裏面を参照ください。

表　会員の資格や会費等の概要

会員区分	会員の資格	推薦人	理事会の承認	会員の権利	会費
研究者会員	①自治体において原則として通算 10 年間以上、常勤職員（公選職、研究職及び国からの出向者を除く）として勤務した経験を有すること ②入会時に大学等の研究機関に専任の研究職として勤務すること (または) ③①の経験を有する一般会員が入会後に研究機関の専任の研究職となったこと	個人会員 2 名の推薦が必要	必要	①本会の運営に参画 ②機関誌等の配布を受ける ③本会が行う各種事業に参加	7000 円/年
一般会員	①入会時に自治体の常勤職員（公選職、研究職及び国からの出向者を除く）であること ②本会の趣旨に賛同すること	個人会員 2 名の推薦が必要 ただし、本会設立時から 1 年以内の入会者は、理事会の承認により省略できる	必要	①本会の運営に参画 ②機関誌等の配布を受ける ③本会が行う各種事業に参加	5000 円/年
団体会員	①自治体 ②地方自治に関する研究機関 ③その他本会の趣旨に賛同し、当会の研究活動に参加し、又はこれを支援する団体	不要	必要	理事会の定めによる ＊規程：①議決権あり、②機関誌等の配布を受ける、③本会事業に一般参加者として出席、本会の要請により研究会等で報告又は機関誌等に寄稿可能	1 口 10,000 円/年

※正確な内容については、ウェブサイト掲載の学会規約と関係規程をご確認ください。

【参考】役員の紹介（2020 年 3 月 7 日現在）

理事長　稲継裕昭（早稲田大学）

副理事長　礒崎初仁（中央大学）

理　事　出石　稔（関東学院大学）　井上武史（東洋大学）　今村 寛（福岡市役所）
大谷基道（獨協大学）　小野英一（東北公益文科大学）　竹内直人（京都橘大学）
後藤好邦（山形市役所）　小林明夫（愛知学院大学）　西出順郎（明治大学）
圓生和之（神戸学院大学）

監　事　稲沢克祐（関西学院大学）　田中孝男（九州大学）